



初秋の知らせ

足立区都市農業公園

揺れる稲の花

令和4年8月15日 送付枚数：1枚

！ここがポイント！

■初秋の季語、「稲の花」

まだ暑さ真っ只中ですが、足立区都市農業公園の田んぼでは稲に花が咲いています。農家の方々にとっては秋の豊作を左右する大切な花で、開花を祈るように待つそうです。

■咲く時間は短い

稲が穂を出すことを出穂（しゅっすい）と言いますが、出穂後すぐに開花します。花は、午前中の1～2時間程度しか咲きませんので、農家の方々以外はあまりお目にかかることはないかもしれません。

■花と言っても花びらはない

白い花びらのように見えるのは、じつは雄しべです。雄しべの根元に雌しべが隠れていて、受粉すると膨らんで米となります。一穂に約100個の花が付き、一週間くらいかけて順番に穂先の方から咲きます。

◆足立区にも秋は確実に近づいています

足立区内には、2箇所の田んぼがあり、そのひとつが都市農業公園内にあります。園内の「稲の花」の見ごろは8月20日くらいまでで、9月中旬ごろから稲は黄いろに色づき、9月下旬ごろに収穫予定です。

収穫後は、無農薬・無化学肥料の「あだち都市農米」として毎年販売しています。

ぜひ、取材・報道をお願いします。

足立区都市農業公園（足立区鹿浜2-44-1）

- 開園時間：午前9時から午後5時まで
(5月から8月は6時まで)
- 入園料：無料
- 休園日：毎月第1・3水曜



◀ 都市農業公園内の田んぼ。出穂すると鳥などが食べてしまうため、職員がネットを掛けて保護しています。



▲ 白い花びらのように見えるのが雄しべ

■ 本件に関する問い合わせ先

足立区都市農業公園 責任者：浅羽 広報：木村・林 ☎03-3853-4114

■ 発信者

政策経営部 報道広報課 報道担当 谷内 ☎03-3880-5816 ㊟070-5598-7874